

読者のひろば 行


住所
フリガナ
氏名
電話番号
ペンネーム
年齢
性別 男・女

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□

プレゼント

11月号に掲載された方から、熱血指導でおなじみの松岡修造氏のサイン入り色紙を1名にプレゼント。

その他、掲載された方には、竹ノート(A5版)を贈ります(当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます)。




題名「入来32年会喜寿同窓会」
(本田隆起・76歳男性)



郵送の際は62円切手を貼付ください。

私 *たち* *に* *で* *き* *ま* *い* *っ* *た*

今年も、はや半分が過ぎました。その間、私の住む小さな鹿島町では、留学生を交えての成人式を皮切りに、つばきマラソン、鯉のぼり運動会、ウミネコ祭りなどの大きなイベントが行われ、全て盛況の内に終えることができました。現在は、港祭りの準備に取りかかっています。係の方たちの苦労はもとより、多くの方々の協力、住民一人一人が手作りする港祭りは、私たちにとってとても楽しいイベントの1つになっています。

「帰省者の皆さん、お帰りなさい」の一声で始まる港祭りは、自治会

長の存在がとりわけ大きく思える一場面でもあります。

◆ 今でこそ、観光地として知られるようになってきましたが、当初は誰もが戸惑いを感じ、「私たちは一体何をしたらいいのか」と悩んだものです。私は、まず自分の家の周り、身近な所からきれいにすることが第一と考え、以来、目付いたごみなどを拾いながら町の美化に努めています。町民一人一人が「自分に何ができるのか」を考えながら生活してもらえたらと願っています。

(えんの下の力もち・73歳女性)

たくさんの人たちが訪れるイベントも、それを支えるたくさんの方の協力者がいてこそのもです。私も、「えんの下の力もち」さんのように、小さなことから少しずつ行動していくことが何より大切だと思います。

楽しんでます

◆ 今から23年ほど前、子どもたちの通学のことを考え、市内の便利な地域に引っ越しました。それから月日がたち、子どもたちが独立したのを機に、夫婦二人で以前住んでいた今の地に帰ってきました。

懐かしい人たちと表情豊かな風景

景に温かく迎えられ、再スタートした田舎暮らし。あっという間に1年が過ぎましたが、楽しく穏やかな日々には幸せをかみしめています。

私の日課は、朝起きてすぐに庭を眺めることです。朝露にぬれた雑草の緑にも愛しさを感じます。それが花を付けていればなおさらのこと。庭の畑で収穫したトマトやキュウリ、ゴーヤが彩る豊かな食卓を二人で囲み、夜はきらめく星空に「おやすみ」と声を掛け、静かに目を閉じる。こんな生活がいつまでも続くといいなと思っています。

「まだまだ大丈夫」と思えたり、ちよっと体調が悪くなるとヒヤリとしたり、あたふたしたり。そんな日々の移りも新鮮で、「帰ってきてよかったね」と二人で確認し合う毎日です。とにかく運を天に任せ、一日一日を夫と大切に暮らそうと思っています。

◆ (ひっきつ遊び人・63歳女性)

心穏やかに、仲むつまじく日々を送っていらっしゃるお二人の姿が目につくが、ふと、心が温まります。ふんわりと、この頃はやはりいいものですね。これからも体調に気を付けて、一日一日をお過ごしください。



◎表紙の説明

面白いほど魚が捕れる！ 滄浪地区の建て網干し漁

本号では、鹿児島島の魅力にスポットを当てた県下合同特集を掲載しています。海や川に恵まれた本市にいて、魚を食べないのは実に“あったらしか”ですよね。

魚特集に合わせて、9月3日(日)に滄浪地区で行われた「建て網干し漁」に出掛けてみました。地元では「ほしとかし」と呼ばれる伝統的な漁法。50年ほど前から行われなくなっていたものを、滄浪地区コミュニティ協議会が平成26年に復活させ、体験漁として実施しているものです。干満の差を利用しやすい川内川河口近くの水際に網を仕掛け、潮が引いて網の中に閉じ込められた魚を手網や手で捕まえます。条件によっては、大物や高級魚が面白いように捕れることもあり、リピーターも出るほどの人気です。今回は過去一番の大漁とのことで、どの参加者もたくさんの魚を持ち帰っていました。

建て網干し漁体験は、5月から10月にかけての大潮と日曜日が重なる日に年4・5回実施されています。気候などに左右されやすく、毎回捕れる魚の種類も量も異なりますが、何が捕れるか、わくわく感を味わうことができ、大人も子どもも楽しめます。今年最後の漁が実施されますので、一度体験してみませんか。

- 【時】= 10月22日(日) *時間は調整中
- 【集合場所】= 久見崎公園「はまぼう館」
- 【募集人員】= 先着50人
- 【参加料】= 大人1人1,500円、子ども1人(小学生)750円
*保険料込み、未就学児は無料
*家族割引もあります。詳細は問い合わせください。
- 【申込・問合先】= 滄浪地区コミュニティ協議会
☎・FAX (27) 3159

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づきより多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。

献血にご協力ください

「わたしの街から届ける力 あなたの気持ちで救える命」

【時】= 10月25日(水) 9時30分~16時
【所】= 川内文化ホール
【問合先】= 市民健康課予防グループ(川内保健センター内)
☎(22)8811

発行

薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎ 0996(23)5111 ☎ 0996(20)5570
☎ 0996(22)8115(直通)
*音声案内後に内線番号を押してください。

閉庁日および時間外 ☎ 0996(23)5115

編集

本庁企画政策部広報室(内線632)
☎ koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

- 樋脇支所 〒895-1292 樋脇町塔之原1173
☎ 0996(37)3111 ☎ 0996(37)2252
- 入来支所 〒895-1492 入来町浦之名33
☎ 0996(44)3111 ☎ 0996(44)3117
- 東郷支所 〒895-1106 東郷町斧淵362
☎ 0996(42)1111 ☎ 0996(42)0767
- 祁答院支所 〒895-1595 祁答院町下手67
☎ 0996(55)1111 ☎ 0996(55)1021
- 里支所 〒896-1192 里町里1922
☎ 09969(3)2311 ☎ 09969(3)2912
- 上甕支所 〒896-1201 上甕町中甕481-1
☎ 09969(2)0001 ☎ 09969(2)1490
- 下甕支所 〒896-1696 下甕町手打819
☎ 09969(7)0311 ☎ 09969(7)0753
- 鹿島支所 〒896-1392 鹿島町藺牟田1457-10
☎ 09969(4)2211 ☎ 09969(4)2672
- 消防局 〒895-0072 中郷町5031-1
☎ 0996(22)0119 ☎ 0996(20)3430
- 水道局 〒895-0074 原田町22-10
☎ 0996(20)8500 ☎ 0996(20)8512

広報電話

☎ 0120(894)256
*夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

市ホームページ

☎ http://www.city.satsumasendai.lg.jp

担当者の声 STAFF'S VOICE

食 欲以外の「秋」をモットーに掲げて早数年。毎年、「今年こそは」と言ってきた気がします。しかし、今回は違います！少しずつですが、体を動かしています。この調子で頑張っていきたいです。運動してから食べるご飯は、いつもよりおいしく感じられますよね。秋刀魚に栗、柿などいくらでも食べられます。あれ？やっぱり食欲の秋？ (森永)

今 号がお手元に届く頃、田んぼではちょうど稲刈りの時期を迎えていることと思います。その様子を目にするたび、子どもころ稲刈りの手伝いではしゃいだ記憶が思い出されます。今年度は広報事務も担当することになりました。植えたときは小さかった苗も、秋にはたくさんの実りをもたらします。広報事務をやり多岐にわたるべく、精一杯がんばりたいと思います。(奥)